

事務事業名		中小企業特別対策事業			☐ 実施計画登載事業		☐ 合併建設計画登載事業					
政策体系	政策名	05 豊かな市民生活を実現する産業の振興			事業期間		予算科目					
	施策名	21 活気あふれる商業の振興					☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始 昭和50 年度 ~) ☐ 期間限定複数年度 [計画期間] 年度 ~ 年度 全体計画欄の総投入量を記入	会計	款	項	目	事業
	基本事業名	02 商業・サービス業の安定経営支援						01	07	01	02	03
根拠法令												
所属	部課名	商工観光部商工観光物産課										
	係名	商工係	電話	0192-27-3111								
			内線	113								
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)							全体計画(期間限定複数年度のみ)					
中小企業特別対策室を設置し、庁内の総合的な中小企業対策を推進するほか、専門経営対策指導員の委嘱、広報誌「しおさい」の発行、調査・相談事業等を実施する。 事業内容 専門経営対策指導員の委嘱(1年任期) 中小企業特別対策室会議の開催 市内景況調査 商工会議所へ中小企業特別対策事業委託料支払い 事業費 専門経営対策指導員への報酬及び中小企業特別対策事業委託料							総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金			
									都道府県支出金			
									地方債			
									その他			
									一般財源			
							事業費計(A)	0				
							人件費	正規職員従事人数				
							人件費	延べ業務時間				
							人件費	人件費計(B)	0			
							トータルコスト(A)+(B)	0				

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
専門経営対策指導員の委嘱、広報誌「しおさい」の配布、景気動向調査の実施、中小企業特別対策室会議の開催。		ア	広報誌「しおさい」配布回数
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	景気動向調査実施回数
専門経営対策指導員の委嘱、広報誌「しおさい」の配布、景気動向調査の実施、中小企業特別対策室会議の開催		ウ	中小企業対策室会議開催回数
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		対象指標(対象の大きさを表す指標)	
市内中小企業		名称	
		単位	
		カ	市内事業所数
		キ	
		ク	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
市内経済動向の把握により、市内企業の経営及び雇用の安定を図る。		名称	
		単位	
		サ	市内事業所数
		シ	従業員数
		ス	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
魅力ある商品やサービスが提供できるようにする。			
中小企業の経営力の強化を図る。			
雇用の場を確保する。			

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)
投入量	事業費	単位						
		千円						
投入量	事業費	国庫支出金						
		都道府県支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源	2,552	2,552	2,552	2,552	2,552	2,552
	人件費	事業費計(A)	2,552	2,552	2,552	2,552	2,552	2,552
		正規職員従事人数	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	150	150	150	150	150	150
		人件費計(B)	600	600	600	600	600	600
		トータルコスト(A)+(B)	3,152	3,152	3,152	3,152	3,152	3,152
活動指標	ア	回	8	6	6	6	6	6
		回	4	4	4	4	4	4
		回	4	4	4	4	4	4
対象指標	カ	事業所	2,793	2,747	2,747	2,747	2,623	2,623
成果指標	サ	事業所	2,793	2,747	2,747	2,747	2,623	2,623
		人	17,853	17,778	17,778	17,778	17,853	17,853

事務事業ID	0408	事務事業名	中小企業特別対策事業
--------	------	-------	------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？

昭和50年度に、市内中小企業の経営及び雇用の安定を図ることを目的として、市における特別対策を総合的かつ効果的に推進するため、大船渡市中小企業特別対策室及びその分室を設置した。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？

原油や原材料費の高騰やアメリカ端に発生した金融問題による世界的不況の影響により、製造業を中心に雇用の調整が行われ、雇用情勢が全国的に不安定な情勢となっている。当市においては、産業構造が食産業を中心となっているため、その影響は県内陸部より大きくないが、市内企業は、不況のあおりを受け、極めて厳しい局面に立たされている。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？

特になし。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 結びついている [理由] 市内経済状況を把握し、的確な施策を実施し、市内企業の経営及び雇用の安定を図る。
	公共関与の妥当性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 妥当である [理由] 地域経済を支える中小企業の振興に資する取り組みであるため、市が行うべき事業である。
	対象・意図の妥当性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 適切である [理由] 市内すべての中小企業を対象とし、企業の経営及び雇用の安定を図ることを目的としているため適切である。
有効性 評価	成果の向上余地	☒ 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 向上余地がない [理由] 市内中小企業の経営状況・雇用状況の改善のため、より実効性の高い事業を展開する余地がある。
	廃止・休止の成果への影響	☐ 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 影響有 [その内容] 中小企業振興に主体的に取り組んでおり、事業の廃止・休止を行うことはできない。
	類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) ☐ 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 統廃合・連携ができない [理由] 大船渡商工会議所は、中小企業の振興を図るうえで、最も核となる団体である。
効率性 評価	事業費の削減余地	☐ 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない [理由] 市と大船渡商工会議所が、連携を図りながら事業を推進していかなければならず、事業費を節減しながらの実施はできない。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	☐ 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない [理由] 現在1名の正規職員を充てており、これ以上の削減は難しい。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 公平・公正である [理由] 事務事業に係る人件費等、相応の受益者負担はある。

事務事業ID	0408	事務事業名	中小企業特別対策事業
--------	------	-------	------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)		(2) 全体総括(振り返り、反省点) 「しおさい」を、年6回配布した。 景気動向調査の実施等、情報収集に努めた。 巡回指導、相談指導を実施した。 状況の把握に努め、状況に即した柔軟な対応ができるよう、常に創意工夫が求められる。実効性の高い事業を展開するため、常に状況の把握が必要。																						
目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり 有効性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり																								
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☐ 現状維持 事業のやり方改善 (☒ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) より実効性の高い事業が行えるよう、市と大船渡商工会議所並びに関係機関等との連携の強化を図る。		(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		●																					
	維持			×																				
	低下		×	×																				
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																								

(職 名) 原則として施策の主管課長

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	商工観光物産課長
-------	----------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) ☐ 記述不足でわかりにくい ☐ 一部記述不足のところがある ☒ 記述は十分なされている 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) ☐ 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) ☐ 一部に客観性を欠いたところがある ☒ 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)		(2) 2次評価者としての評価結果		(3) 評価結果の根拠と理由 事業の意図等を的確に把握しており、適切な評価となっている。																						
目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり 有効性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり																										
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☐ 現状維持 事業のやり方改善 (☒ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) より実効性の高い事業が行えるよう、市と大船渡商工会議所並びに関係機関等との連携の強化を図る。				(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上		●																							
	維持			×																						
	低下		×	×																						

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
